

# 南島原市ニュース

令和5年9月14日


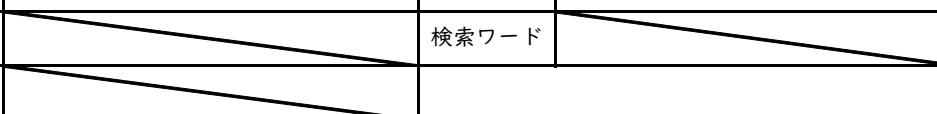
## タイトル 市内の海域で海洋（生物）調査を実施

本市では、魚の漁獲量が年々減少しており、特にタコやイカ、タイなどの水揚げ量が著しく減少しています。有明海の海底の状況などから原因を究明すべく、国立研究開発法人 海洋研究開発機構（神奈川県）の戦略的イノベーション創造プログラム（第3期SIP）海洋環境調査チームの協力を得て、市内沖合5カ所の海洋調査を実施します。

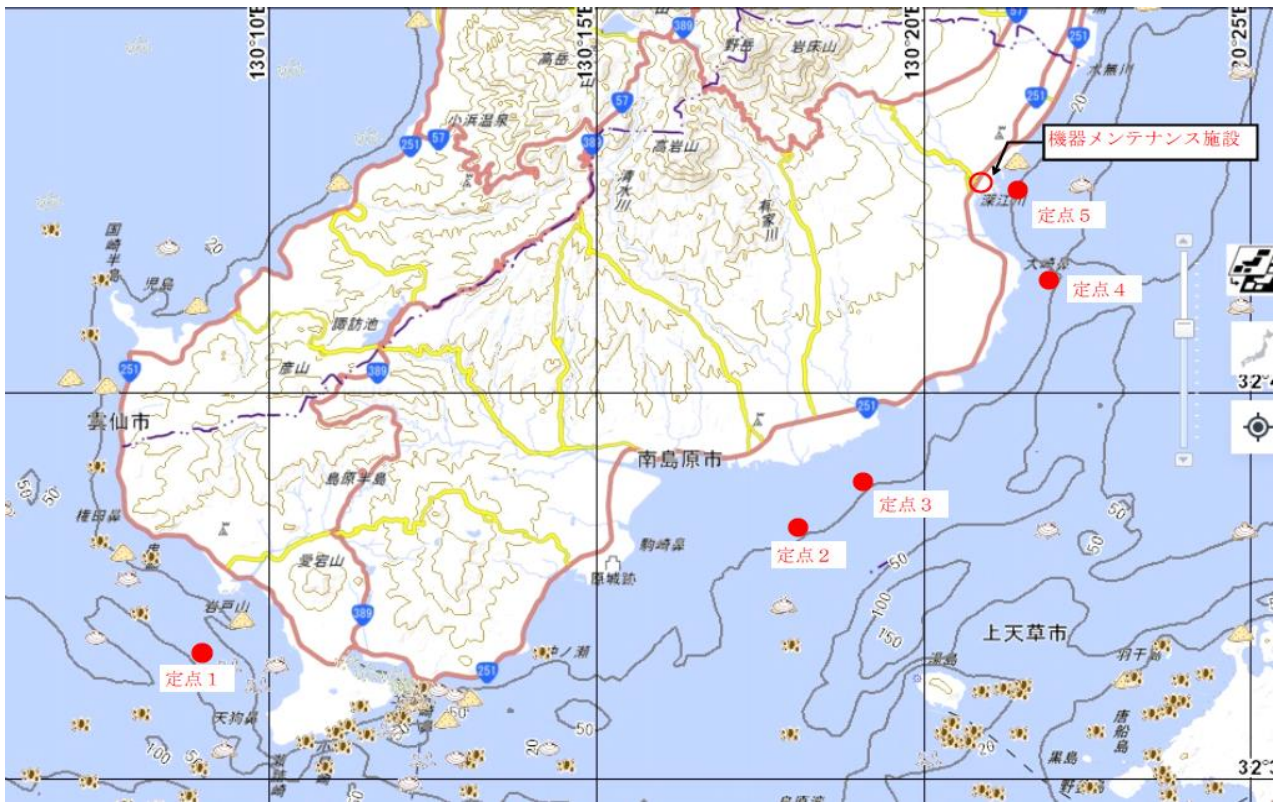
調査方法は、水深約20～40m地点にカメラを設置し、生物や環境状況を確認します。

実施場所	設置日	回収日	カメラ設置地点
加津佐沖合	9月21日	9月25日	水深40m付近
西有家沖合	9月21日	9月22日	水深20m付近
有家沖合	9月22日	9月23日	水深20m付近
布津沖合	9月23日	9月24日	水深20m付近
深江沖合	9月24日	9月25日	水深20m付近

※荒天時は中止します

担当部署	農林水産部 水産課	担当者	福田 好則
直通	0957-73-6662	E mail	suisan@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 			
担当者 連絡先			

【位置図】



【水中カメラ】江戸っ子1号

